

平和祈念公園概要

平和祈念公園は本島南部の「沖縄戦終焉の地」糸満市摩文仁の丘陵を南に望み、南東側に険しく美しい海岸線を眺望できる台地にあります。

公園整備は琉球政府時代に着手、復帰後昭和47年から都市公園として本格的な整備を進めています。

公園内には沖縄戦の写真や遺品などを展示した平和祈念資料館、沖縄戦で亡くなられたすべての人々の氏名を刻んだ平和の礎、戦没者の鎮魂と永遠の平和を祈る平和祈念像が安置されている沖縄平和祈念堂、そして摩文仁の丘には国立沖縄戦没者墓苑や府県、団体の慰霊塔が50基建立されています。国内外の観光客をはじめ、慰霊団、修学旅行生等が多く訪れる聖地であり、観光の要所となっております。

また、休日には多くの家族連れが繰り出し、広い芝生で球技を楽しんだり、ピクニックやレクリエーションの場として利用されています。

これら、増加する公園利用者の多様なニーズに対応した施設内容の一層の充実を図るとともに、世界の恒久平和を祈念し、平和発信の機能を併せ持つ公園として整備を進めています。

- 公園の名称 / 平和祈念公園
- 公園の位置 / 沖縄県糸満市摩文仁
- 公園の種類 / 広域公園
- 公園の規模 / 都市計画決定面積47.0ha
- 供用面積 / 39.85ha



交通案内

■ バス利用の場合

- ① 那覇(バスターミナル)→糸満(バスターミナル)線
 - バス番号: 89 番
 - 料 金: 580 円(片道)
 - 便 数: 20 分に 1 便程度
- ② 乗り継ぎ / 糸満 → 玉泉洞線
(バスターミナル) (平和祈念堂入口下車)
 - バス番号: 82 番
 - 料 金: 470 円(片道)
 - 便 数: 1 時間に 1 便程度

■ タクシー利用の場合

- ① 那覇(バスターミナル)→糸満摩文仁(平和祈念公園)
 - 距離: 約 18km
 - 料 金: 約 3,500 円(片道)

平和祈念公園・平和の礎 指定管理者

公益財団法人 沖縄県平和祈念財団

〒901-0333 沖縄県糸満市字摩文仁444
TEL(098)997-2765 FAX(098)997-2767
E-mail:heiwakinenzaidan@heiwa-irei-okinawa.jp

平和祈念公園 設置者

沖縄県土木建築部
都市計画・モノレール課

〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎1-2-2
TEL.098-866-2408 FAX.098-866-5938

平和の礎 設置者

沖縄県子ども生活福祉部
平和援護・男女参画課

〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎1-2-2
TEL.098-866-2500 FAX.098-866-2589

平和の礎

建設の趣旨

沖縄の歴史と風土の中で培われた「平和のこころ」を広く内外にのべ伝え、世界の恒久平和を願い、国籍や軍人、民間人の区別なく、沖縄戦などで亡くなられたすべての人々の氏名を刻んだ記念碑「平和の礎」を、太平洋戦争・沖縄戦終結50周年を記念して1995年6月23日に建設する。

基本理念

戦没者の追悼と平和祈念

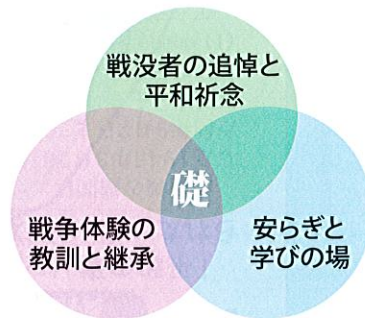
去る沖縄戦などで亡くなられた国内外の20万人余のすべての人々に追悼の意を表し、御霊を慰めるとともに、今日、平和の享受できる幸せと平和の尊さを再認識し、世界の恒久平和を祈念する。

戦争体験の教訓の継承

沖縄は第2次世界大戦において、住民を巻き込んだ地上戦の場となり、多くの貴重な人命とかけがえのない文化遺産を失った。このような悲惨な戦争体験を風化させることなく、その教訓を後世に正しく継承していく。

安らぎと学びの場

戦没者の氏名を刻銘した記念碑のみの建設にとどめず、造形物を配して芸術性を付与し、訪れる者に平和の尊さを感じさせ、安らぎと憩いをもたらす場とする。また、子供たちに平和についての関心を抱かせるような平和学習の場としての形成を目指す。



平和祈念公園



いしじ 平和の礎

